



# 栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 TEL 042-473-7070  
HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>

～学校教育目標～  
よく考え学ぶ子  
心のゆたかな子  
たくましい子

令和元年度 9月号  
令和元年8月29日



## 失敗を恐れず 大胆に (トライアル・アンド・エラー)

校長 保戸田 雅之

### 2学期のスタートに際して

大きな事故の報告もなく無事2学期がスタートできました。夏休み中の体調管理、宿題の支援、さらには、学校の植物への水やり、くりっこ畑の除草作業など、ご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

さて、様々な学校行事を織り交ぜながら、学習にスポーツにと最も充実する2学期、栗っ子のがんばりに大いに期待するところです。始業式では、次の2つについて子供たちに話しました。

### 当たり前のことをきちんとやること

朝、友達に会ったら「おはよう」、助けてもらったり、優しくしてもらったりしたら「ありがとう」、掃除は「もくもく、すみずみまで」など、やって当然のこと、できて当たり前のことは手を抜かない。

### 活躍できる場所を見つけること

自分の得意なこと、自信のあることを自覚して、ここぞというときには一歩前が出る。失敗を恐れない。そして、誰かの役に立つことに喜びを感じる。

「凡事徹底」(当たり前のことを、人には真似出来ないほど一生懸命にやること)という言葉があります。勤勉さが自慢の栗っ子を貫いてほしいと思います。

一方で、大胆さに少々物足りなさがあり、失敗に対して少し臆病な面は払拭したいところです。「トライ・アンド・エラー」(「試行錯誤」のこと。本当はトライアル・アンド・エラーが正しい。)が、職員の間で合言葉になりつつあります。正解の確信が持てるものだけに手を出すのではなく、試しにやってみて、失敗したら考えて、もう一度試してみるという学び方をもっと経験させたいと思います。

失敗する前にやり方を教えすぎたり、考えさせずに指示をしたりという、「転ばぬ先の杖」的な発想から脱却したいと考えています。AIが発達した世の中の中にのみ込まれないように、「自分で考え、判断し、行動する」栗っ子を目指します。

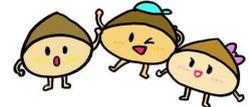
これは、学校だけでできることではありません。ぜひ、ご家庭でも同じ方針で子供たちへの支援をお願いいたします。

### 学力調査の結果分析を進めています

現在、国や県の学力調査の結果分析を進めています。調査の中には、学習に対する意識を問うアンケートもあり、傾向を県や市の数値と比較していて気付いたことがあります。それは、「あてはまる(あてはまらない)」を選ぶ子が少なく、「~~や~~あてはまる(ややあてはまらない)」や「どちらともいえない」の割合が多いということです。質問の内容にかかわらず、自分の考えをきっぱりと言い切らないという「栗っ子気質」が見えてきたようで、課題を感じる調査結果でした。

### 新座市家族防災会議の日

新座市では、家族と防災について考え、安全を確認するために、毎年9月の第一



日曜日を「家族防災会議の日」としてしています。今年は9月1日(日)です。大きな地震や風水害など、いつ起こるか分からない災害に備えて、ぜひ家庭での備えや避難所の確認、連絡の取り方などを話し合ってください。

市から「防災チェックシート」が配付されました。提出は不要ですが、活用してください。